

別記様式第6号（別記1第11関係）

農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち  
国際認証取得拡大緊急支援事業（有機JAS認証等取得等支援事業）  
に関する事業評価票

都道府県名 市町村名	東京都品川区	
事業実施主体名	株式会社日本農業	
事業の概要	<p><b>【GAP 認証取得等支援】</b>          東南アジアへのりんご輸出を成長させるために、生産・物流・販売において日本側でイニシアチブを取りながら輸出用バリューチェーンを構築するとともに、日本の青果物のグローバル GAP の取得を通じて食の安全を確保し、海外マーケット輸出への確かな土台を形成する。</p>	
成果目標の 具体的内容	<p>○ GAP 認証農産物を輸出すること。          （品目：りんご 輸出先：インドネシア）</p>	
成果 目標 の 達成 状況	基準年度 （平成 28 年度）	0 kg
	目標年度 （令和 3 年度）	1, 189 t
	目標値	1, 000 t
	達成率	達成率：119%
農林水産省 生産局長 の意見	輸出量の成果目標を達成している。	

**農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち  
国際認証取得拡大緊急支援事業（有機 J A S 認証等取得等支援事業）  
に関する事業評価票**

都道府県名 市町村名		福井県福井市
事業実施主体名		株式会社ペントフォーク
事業の概要		<p><b>【GAP 認証取得等支援】</b> 米を中心とした農業生産と直売所/食堂を運営する農業法人であり、メガファームとして大規模農業経営に取り組み、6 次産業化を実践している。今後、国内市場規模が縮小される中で、海外市場への米の輸出に向けた取り組みが課題。その中で、海外市場への米の輸出に向けた取組のための G-GAP の取得を行い、輸出のための販路開拓を実施し、海外市場への輸出拡大による課題克服を図っていくことを目的とする。</p>
成果目標の 具体的内容		○ GAP 認証農産物を輸出すること。 (品目：米 輸出先：台湾、ベトナム)
成果 目標 の 達成 状況	基準年度 (平成 28 年度)	0 kg
	目標年度 (令和 3 年度)	1,000 kg
	目標値	20,000 kg
	達成率	達成率：5%
農林水産省 農産局長 の意見		<p>玄米の輸出は価格が合わず難しい面があることから、米粉及び製品での輸出を行ったが、成果目標は達成されていない。</p> <p>成果目標の達成に向け、コロナ禍からの経済回復の状況を踏まえた改善計画の作成を求める。</p>

**農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち  
国際認証取得拡大緊急支援事業（有機JAS認証等取得等支援事業）  
に関する事業評価票**

都道府県名 市町村名		栃木県宇都宮市および佐野市
事業実施主体名		日本産高級果実の超高品質世界展開技術開発プラットフォーム
事業の概要		<p><b>【GAP 認証取得等支援】</b></p> <p>EU 圏での日本産イチゴ市場の開拓を目標に、栃木県内のイチゴ生産者が GLOBALG.A.P.認証を取得し、EU 圏で日本食レストランを展開している企業へのイチゴ輸出を事業化する。日本食レストランとして、特にイギリス(ロンドン店)とフランス(パリ店)へのサンプル提供から始まり、これらの店舗を拠点として両市内にある日本食レストラン等への供給を目標に、定期的に日本産イチゴを輸出する事業に発展させる。本事業を活用し、GAP 認証農産物の生産を拡大することにより、海外への輸出が可能な体制の構築をする。</p>
成果目標の 具体的内容		○ GAP 認証農産物を輸出すること。 (品目：いちご 輸出先：イギリス、フランス)
成果 目標 の 達成 状況	基準年度 (平成 28 年度)	0 kg
	目標年度 (令和 3 年度)	0 kg
	目標値	150 kg
	達成率	達成率：0%
農林水産省 農産局長 の意見		<p>新型コロナウイルス感染拡大により、EUの実需者が事業縮小し、輸出を中止せざるを得なかったため、成果目標は達成されていない。</p> <p>成果目標の達成に向け、コロナ禍からの経済回復の状況を踏まえた改善計画の作成を求める。</p>

別記様式第6号（別記1第11関係）

農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち  
国際認証取得拡大緊急支援事業（有機JAS認証等取得等支援事業）  
に関する事業評価票

都道府県名 市町村名	大阪府大阪市	
事業実施主体名	株式会社 TK ファーム	
事業の概要	<p>【GAP 認証取得等支援】</p> <p>輸出実績のあるグループ会社の輸出拡大のため、海外のニーズに応えられるような農産物の確保と信頼性を担保する要望に応じる（GLOBALG. A. P. 取得）ことを推進する目的で、まずはグループの子会社のファーム事業においてGLOBALG. A. P. を取得し、海外ニーズに応えられる農産物の輸出実績をあげる。</p>	
成果目標の 具体的内容	<p>○ GAP 認証農産物を輸出すること。 （品目：キャベツ 輸出先：香港）</p>	
成果 目標 の 達成 状況	基準年度 （平成 28 年度）	0 kg
	目標年度 （令和元年度）	10,100 kg
	目標値	10,000 kg
	達成率	達成率：101%
農林水産省 生産局長 の意見	輸出量の成果目標を達成している。	

農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち  
国際認証取得拡大緊急支援事業（有機JAS認証等取得等支援事業）  
に関する事業評価票

都道府県名 市町村名		新潟県佐渡市
事業実施主体名		株式会社佐渡相田ライスファーム
事業の概要		<p><b>【GAP 認証取得等支援】</b></p> <p>平成30年の約17haから令和3年は約20haの耕作面積に増えたが、事業申請当初と同じく、これ以上の規模拡大は施設人員機械規模を含め経営を逆に圧迫するため、国内流通だけでなく海外流通を視野に入れた取組が更に必要になった。</p> <p>このため、本事業を活用してグローバルギャップ認証を取得し、農産物の輸出拡大に取り組む。</p>
成果目標の 具体的内容		<p>○ 令和3年度までに GAP 認証農産物の輸出数量を平成28年度と比して105%以上とすること。 (品目：米 輸出先：フランス、香港)</p>
成果 目標 の 達成 状況	基準年度 (平成28年度)	3,224 kg
	目標年度 (令和3年度)	648 kg
	目標値	3,400 kg
	達成率	達成率：-1,464%
農林水産省 農産局長 の意見		<p>新型コロナウイルス感染拡大により、現地に行くことができず、輸出量を伸ばせなかったため、成果目標は達成されていない。</p> <p>成果目標の達成に向け、コロナ禍からの経済回復の状況を踏まえた改善計画の作成を求める。</p>